

# うらやす 議会だより

発行 浦安市議会  
編集 うらやす議会だより編集委員会  
千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 ☎047-351-1111 内線1804



▲郷土博物館での海苔すき体験

## 第4回定例会

**市長への企業からの資金提供問題について緊急質問が行われる**

平成14年第4回定例会は、11月29日より12月19日まで開催されました。この定例会では、市長から提出のあつた補正予算14件、条例の一部改正10件、財産の取得1件が審議され、全議案が可決されたほか、議員から提出された発議4件を採決し、うち3件が可決されました。また、第3回定例会から継続審査となっていた平成13年度各会計歳入歳出決算が認定されました。

この他、元町再整備に関する特別委員会より中間報告が、また、新テーマパーク開発に伴つ特別委員会より調査報告が行われるとともに、企業からの資金提供問題についての緊急質問が行われました。

## 平成13年度決算認定ほか25議案を可決

### 議決内容

#### 補正予算

- ◎ 一般会計補正予算(第3号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ五七四〇万円を減額し、予算の総額を四九七億二九一〇万円とした。
- ◎ 一般会計補正予算(第4号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出の総額は変更せず、歳出において款、項の区分及び当該区分ごとの金額を変更した。
- ◎ 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ八三〇万円を追加し、予算の総額を七一億八八三〇万円とした。
- ◎ 学校給食センター特別会計補正予算(第1号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ一五〇万円を減額し、予算の総額を一二億八七五〇万円とした。
- ◎ 学校給食センター特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ二四三万円を追加し、予算の総額を一二億九〇一〇万円とした。
- ◎ 交通災害共済事業特別会計補正予算(第1号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ一〇万円を減額し、予算の総額を二六〇万円とした。
- ◎ 公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ二四三万円を追加し、予算の総額を三〇七三万円とした。
- ◎ 交通災害共済事業特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ一〇万円を減額し、予算の総額を三〇六三万円とした。
- ◎ 公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出の総額は変更せず、歳出において款、項の区分及び当該区分ごとの金額を変更した。
- ◎ 公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ六〇〇万円を減額し、予算の総額を三四億九八〇〇万円とした。
- ◎ 老人保健特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ二四七万円を追加し、予算の総額を五〇億一三四七万円とした。
- ◎ 墓地公園事業特別会計補正予算(第1号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ五七四〇万円を減額し、予算の総額を二億九六六〇万円とした。
- ◎ 墓地公園事業特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ三〇万円を減額し、予算の総額を二億九六六〇万円とした。
- ◎ 介護保険特別会計補正予算(第1号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ三二一五万円を追加し、予算の総額を二二億二六一五万円とした。
- ◎ 介護保険特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成)
- 歳入歳出それぞれ八〇〇万円を減額し、予算の総額を二二億一八一五万円とした。
- ◎ 議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例  
(全員賛成)
- 議長、副議長及び議員の期末手当の額の改定を行つた。
- ◎ 特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例  
(全員賛成)
- 市長、助役及び収入役の期末手当の額の改定を行つた。
- ◎ 教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例  
(全員賛成)
- 教育長の期末手当の額の改定を行つた。
- ◎ 一般職員の給与に関する条例  
(全員賛成)
- 国及び県の給与改定に準じ、給料表の改定並びに扶養手当、期末手当及び勤務手当の額の改定を行うとともに、特例一時金を廃止するため所要の改正を行つた。
- ◎ 手数料条例  
(賛成多数)
- 固定資産税台帳に記載される事項の証明書の交付及び固定資産税台帳の閲覧の事務について、健保法の改正に伴い、引用条項を改めるため所要の改正を行つた。
- ◎ 市税条例  
(賛成多数)
- 地方税法の改正に伴い、固定資

### 市議会第1回定例会のお知らせ

月	曜日	日程
11/29	金	開会、会期の決定、提案理由の説明、平成13年度決算採決
12/6	木	総務常任委員会、建設経済常任委員会、発議委員会付託、会派代表による総括質疑、議案・陳情各委員会付託、発議第15号に対する質疑、緊急質問、議員会中間報告、採決、発議第15号採決、元町再整備に関する特別委員会審査結果報告、採決、発議第15号採決、元町再整備に関する特別委員会審査結果報告、採決、発議第15号採決、選挙管理委員会委員及び補充員選挙、追加議案提案、議員会審査結果報告、採決、発議第15号採決、選挙管
11/10	火	教育民生常任委員会
11/19	木	一般質問
11/18	水	一般質問
11/17	火	一般質問
11/16		

産税台帳の閲覧の手数料及び固定資産税台帳に記載されている事項の証明書の交付手数料について規程するとともに、引用条項を改めため所要の改正を行つた。  
◎ 乳幼児医療費の助成に関する条例  
(全員賛成)

乳幼児医療費の助成の方法を改めるとともに、乳幼児医療費の助成の対象者の明確化を図るために所要の改正を行った。

◎ 都市公園条例(全員賛成)  
有料公園施設のうち屋内水泳プールの使用区分、使用時間の単位及び使用料の額を改めるため所要の改正を行った。

◎ 墓地公園運営審議会条例(全員賛成)  
委員の選任要件を改めるため所要の改正を行った。

◎ 自転車駐車場の整備及び自転車の放置防止に関する条例(全員賛成)  
新たに市営駐車場を設置するため改正を行った。

## ●財産の取得●

◎ 災害対応消防ポンプ自動車(CD-I-I)の購入(全員賛成)  
災害対応消防ポンプ自動車(CD-I-I)を㈱モリタ東京支社より二七六一万五〇〇円で取得する。

## ○発議●

◎ 浦安市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について(継続審査)

◎ 「企業からの資金提供問題調査特別委員会」の設置について(可決)  
◎ 遺伝子組み換え食品に関する意見書(可決)  
◎ イラク問題を国連の枠組みで、平和的に解決することを求める意見書(可決)

## ●報告●

○定期監査の結果について  
○例目出納検査の報告について  
(8・9・10月分)

◎ 寄附受入れについての報告

いわゆる「元化の整備について公約していますが、その構想について考え方をお聞かせください。」  
そして、この整備をどのように進めていく考えなのか、また、その所管、マンパワーをどうするのか、そして公立、民間どちらで行うのかお尋ねいたします。  
そこで、同じ子どもを育成する施設でありながら幼稚園と保育園は法制度上区分されますが、2つの制度の保育環境の差異は大幅に縮小していると考えます。保護者の就労形態等だけで子どもの育成環境を区分する仕組みを取り続けるなら、新たな時代の要請に対応することは難しくなるのではないかと考えます。  
そこで、21世紀にふさわしい乳幼児育成施設として、幼稚園と保育園双方の要素を取り入れながら、園を超えた新しい幼稚園として、子どもと保護者の多様なニーズにこたえていく必要があると考え、今回の選挙公約とした次第です。

なお、この子ども園の所管については、今後、福祉、教育双方の表などから構成する浦安市コミュニティ

# 一般質問

第4回定例会では、12月16・17・18・19日の4日間にわたり 醍醐誠一(浦安21)、乾昭一(無所属)、西山幸男(浦安21)、七里一司(日本共産党)、元木美奈子(日本共産党)、山崎次雄(無所属)、田中邦明(政友会)、森野卓郎(日本共産党)、金子喜一(公明党)、田所由香(無所属)、武内幸彦(政友会)、秋葉要(公明党)、高津和夫(公明党)、空岡信耶(無所属)の各議員より市政全般に対して活発な論議が展開されました。

ここでは、紙面の関係でその一部を掲載いたします。

## 学校の校庭について

ニティバス推進委員会を設置して運行実施計画や事業化推進の方策を検討してきた経緯があります。役を辞任していますが、公職についた平成10年11月から平成12年7月までの期間、取締役であつたことは、フォローアップ調査等を踏まえながら、同様の推進委員会を設置していくことも含め、今後、検討していきたいと考えています。

確認の回答をいただきます。  
また、公職についていた平成11年1月から12月までの1年間の有限会社オフィスマツザキの業務内容と社員数を明らかにしてください。

この点間違いがないかどうか、確認の回答をいただきます。

確認の回答をいただきます。



松崎市長が大沢市長に業者を紹介した理由をお答え願いたいと思います。

**問** 保険代理店のオフィスマツザキの設立年月日を明らかに

問 市長と大沢市長とは経歴が似ており、選挙の際も応援演説に来るほどの友人関係と認識しますが、今の八千代市長に対する

**答** 市長 知り合ったのは、多分県議1期目のときに、社長の奥さんが私の後援会主催のゴルフコンペに参加されたと思いま  
すが、その後ということで、いつ奥さんから社長を紹介されたかは記憶にありません。どのようにと  
いうことは、多分お会いしたのは私の自宅の事務所ではないかと思  
います。指名業者ということは、知り合った当初は知りませんでした  
たが、話の中でその後知りました。

生計の立て方や政治活動の摸索の中、大変元気であった泰成エンジニアリングが幅広く展開したいとのことで会社を作つて正式な形での業務委託契約、営業契約を結んでほしいということについては、恩義を感じています。ただ、この恩義と市長就任以降の公正さ、公平さは別のものと認識しています。

答 市長 J.V.の比率に関  
しては荏原環境エンジニアリ  
ング70%、泰成エンジニアリング  
30%です。

問 泰成エンジニアリング元社長と市長はいつごろどのよう  
に知り合ったのか、またそのとき  
この会社が本市の指名業者である  
ことを市長は認識していたのかど  
うかお尋ねをいたします。

スなど広畠多岐にわたる業種については聞いていましたが、八千代市の清掃工場についての紹介といふのではなく、ぜひ八千代市のためにもなるのでご紹介いただけないか、そういう形の紹介だったと記憶しています。

# 企業からの 資金提供問題 への緊急質問

第4回定例会では、新聞報道された市長への企業からの資金提供問題に関して、緊急に市長にただすべきとの発言があり、議会運営委員会で審議した結果、12月2日に14名の議員より緊急質問が行われました。

ここでは紙面の関係で、その一部を掲載いたします。

また、泰成とオフィスマツザキ  
が結んだ業務契約内容、あるいは  
それに基づく収入内訳をお答えく  
ださい。

してください

気持ちをお聞かせください。

オフィスマツザキという会

卷之三

## 「企業からの資金提供問題調査特別委員会」の設置について



▲浦安市クリーンセンター

## 遺伝子組み換え食品に関する意見書

遺伝子組み換え食品について、食品としての安全性や環境への影響についての問題が指摘されています。しかし安全性に関する国際的な議論も決着しておらず、多くの国民が不安を抱えています。安全性が証明されていない以上、疑わしきは使用せずの立場に立ち、予防的な対応することが重要です。

国におかれましては、平成13年4月には遺伝子組み換え食品の表示が一部義務化するなど、国民の不安に答える取り組みが始まつたと思われました。しかし、その後も未承認の遺伝子組み換え作物の混入事件が頻発し、期待された表示制度も機能していないことが明らかになつてきました。

そうした中で遺伝子組み換えされたイネを、加工食品や飼料として流通できる申請を行うことを表明する企業があらわれています。日本国内での遺伝子組み換えイネの実験栽培も各地で行われています。米食は日本人の主食であり、大変重要な食材です。遺伝子組み換え米の流通が始まれば国民の健康や環境に対するリスクは非常に高くなることが懸念されます。

- 3、地方自治法第100条第1項の規定により選挙人その他の関係人の出頭、証言及び記録の提出を請求する権限及び同条に必要な議決事項並びに第10項の規定により団体等に対し照会をし又は記録の送付を求める権限を本特別委員会に委任する。
- 4、本特別委員会は、2の調査事項の調査が終了するまで閉会中も継続調査することができる。
- 5、本特別委員会の委員は20人とする。
- 6、本特別委員会に要する経費は、本年度においては、一〇〇万円以内とする。



# 会派代表 總括質疑

政友会

第4回定期例会では、12月6日の本会議において、4人の議員がそれぞれの会派を代表して質疑を行いました。以下は、紙面の関係で主な質疑及びその答弁の要旨について掲載いたします。

問 財政調整基金繰入更正減について、今回の一億七〇〇〇万円の更正減で本年度も繰り入れがゼロとなつたという提案理由ですが、平成14年度末の財政調整基金の残高の見込額をお伺いします。また、今後の見込みについても説明ください。

答 現時点において、平成14年度末でおおむね一六六億円程度の残高を見込んでいます。また、平成15年度以降については、基本計画事業の進展に伴い、毎年一〇億円から二〇億円程度財政調整基金からの繰入金を活用する見込みとなっております。

うち五番通りから受入線の道路に係る部分の権利者から新築計画の相談を受け、新築計画の時期の見直しや市で買取を行うなどの話し合いを再三進めてきた結果、代替地を希望するとのことで契約交渉が成立したため、今回の土地売払払いが発生したものです。

問 乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正について  
助成方法改正の具体的な内容と、本市の自己負担金の無収と本市の乳幼児医療助成対象者は県の対象外に当たる年齢区分についてどのように取り扱うのか伺います。

答 改正の内容は、現在の償還払い、いわゆる立替え払の方法(「から医療費を利用」)を見切合付へ立替え払の方法へ

**答** 金額にしますと、平成13年度当初予算が約二億四〇〇〇万円ですが、平成15年度には概算ですが約四億円程度になるものと見てています。また、この中で県補助金は平成14年度で約六〇〇〇万円弱が平成15年度では一億円程度になると見込んでいます。

その2か月後の申告を待って納税額がわからることから、見通しの立てにくいところですが、当初調定見込額を上回るものと考えております。今後の状況では追加補正をお願いするのではないかと考えています。なお、固定資産税については、9月定期会で追加補正をさせていただき、その後大きな変動もないことから、補正後の調定見込額を確保できるものと考えています。

墓地公園事業特別会計補正予算について、墓所の現状と今後の毎年の墓所の整備方針について、需要と供給の関係でお聞か

日本共産党

答 今後の見込みについては、現時点では具体的な発生見込みを試算することは難しい状況ですが、日の出、明海、高洲地区等の住宅開発を考えた場合、駅周辺への自転車駐車場需要台数はさらに増加するものと認識しています。

今後も、新浦安駅前複合施設の中で検討している駐車場整備を含めた新たな駐車スペースの確保に努めていくとともに、今年度に放置自転車対策の一つとして都市型レンタサイクル事業の可能性について検討を進めていくための利用需要調査を行っていきます。また、路線バスの輸送力増強や路線網の充実についてバス会社と協議を行っていきたいと考えています。

問 一般会計補正予算でバス利用促進等総合対策事業補助金は、コミュニティバスが補助対象となつたことによる計上ですが、当初予算編成時に見込めなかつたのはなぜかお尋ねいたします。

答 初予算計上段階で、国からこの補助金は予算の範囲内で定めることから今年度の全国の自治体からの申請状況もあり採用できるかどうかは明確にできない、との見解が示されていたことから、不確定要素が強いということもあり計上を見送つたところです。

乳幼児医療費の助成の一部改正について、現物給付の実施で利用者が増えると平成14年度予算との比較で平成15年度当初70%増を見込んでいるとのことです、金額にするとどのくらいになるのかお答えをいただきたいと思います。

また、自己負担については医療機関の事務の簡素化を図るため現行の所得税額による18段階の階層区分を定額制にし、通院ごとに二〇〇円、入院1日二〇〇円とすることになつて います。

**答** 改正の内容は、現在の償還払い、いわゆる立替え払いの助成方法から医療証を利用した現物給付へ助成方法を改めるものです。

**問** 乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正について、助成方法改正の具体的な内容と、本市の自己負担金の徴収と本市の乳幼児医療助成対象者は県の対象外に当たる年齢区分についてどのように取り扱うのか伺います。

うち五番通りから受入線の道路に係る部分の権利者から新築計画の相談を受け、新築計画の時期の見直しや市で買収を行うなどの話し合いを再三進めてきた結果、代替地を希望するとのことで契約交渉が成立したため、今回の土地売払収入が発生したのです。

問 公害車ディーゼルエンジンは消防ポンプ車としては何台目になるのか、また、低公害ディーゼル車にするために何か

だき、その後大きな変動もないことから、補正後の調定見込額を確保できるものと考えています。

公明黨

台数は常備車両としては2台目、非常備車両1台を含め3台目となります。

墓地の整備は 第2工区を6つの街区に分け 平成15年度の墓所需要に対応できるよう、平成16年度には第1街区約700基程度の墓域の整備を行っていきたいと考えています。

答　車両の性能については、エンジンは7都県市指定低公害ディーゼルエンジンで、このエンジンは排出ガス中の粒子状物質を触媒で酸化させ、二酸化炭素と水蒸気に変換し粒子状物質を低減するものです。

現在、環境省が示している排出ガス規制値よりもさらに、窒素酸化物が約26%、粒子状物質が約28%減少するもので、平成5年10月から施行される千葉県ディーゼル自動車から非

答 せいただきます。

議員出席表

平成14年の議員出席表がまとめました。なお、表に記載してある会議の他に調査視察や研修会等が開催されています。

また、議員は議会外の活動として各種団体の会合等にも出席しており、正副議長も各委員会等に隨時出席していますが、この出席表には記載していません。

(平成14年1月1日～平成14年12月31日)

議 席	議員名	本会議			総務		教民		建設		特別委員会		議運		全協		議会だより		合計		出席率	連 刻	早 退
		出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	%			
		1	乾 昭一	24		7					12			1		8		52	0	100.0			
2	田所 由香	24		7						12		6		1				50	0	100.0			
3	山崎 次雄	24				7				14		6		1				52	0	100.0			1
4	七里 一司	24				7				12			1				44	0	100.0				
5	元木美奈子	24						7		14		6		1				52	0	100.0			
6	森野 卓郎	24		7						12			1		8		52	0	100.0				
7	空岡 信耶	24						7		11	3		1		8		51	3	94.4				
8	深作 勇	24						7		14		5	1	1				51	1	98.1			2
9	西山 幸男	24		7						11	1			1		8		51	1	98.1			
10	辻田 明	24				7				12	2			1		8		52	2	96.3			
11	金子 喜一	24				7				14				1		8		53	1	98.1	1		
12	高津 和夫	24						7		12		6		1				50	0	100.0			
13	秋葉 要	24		7						12			1					44	0	100.0			
14	小泉 芳雄	23	1					7		12		6		1				49	1	98.0			
15	宇田川栄吾	24						7		13	1	6		1				51	1	98.1			
16	田中 邦明	24				7				11			1		8		51	1	98.1				
17	武内 幸彦	24				7				13	1			1		8		53	1	98.1			
18	醍醐 誠一	24						7		10	2	6		1		8		56	2	96.6			
19	峯 澄男	17	7			7				11	1	6		1				42	8	84.0	1	1	
20	川口 英樹	24		7						13	1	6		1				51	1	98.1			
21	平野 芳子	24		7						21		6		1				59	0	100.0			
合 計		496	8	49	0	49	0	49	0	266	13	66	1	20	1	72	0	1067	23	97.7	2	4	

\* 所属する委員会等の関係で各議員の出席すべき日数には差があります。  
(表中、議運=議会運営委員会・全協=全員協議会・議会だより=議会だ

# 各常任委員会の審査から

## 総務常任委員会

第4回定例会で所管の委員会に付託された各議案及び発議並びに請願・陳情は、12月9日総務常任委員会、10日教育民生常任委員会、11日建設経済常任委員会でそれぞれ審査されました。

ここでは紙面の関係で、委員会で行われた主な議案の質疑及びその答弁の要旨について掲載いたします。

問 児童クラブ設置育成事業費の補助金の更正減の理由を伺います。

議案第1号 平成14年度一般会計補正予算(第3号)

答 県単独補助事業であった児童クラブ設置育成事業費補助金の交付要綱の廃止により減額補正するものです。なお、小規模クラブに対しては、新たに国庫補助事業である放課後児童健全育成事業により措置されるものです。

問

ごみ処理施設維持管理業務

答

当初はクリーンセンター職員も技術的に経験がなく、大半の業務を荏原製作所に委託していました。荏原の特許を絡んだ部分は分離発注することが難しいのですが、極力特許等に絡まずに発注できる分について検討し、技術を習得した職員のみで業務を行うことができるよう設備から徐々に分離発注することで、委託費の削減に向けて努力してきました。

問

経緯・経過を説明願います。

答

当初はクリーンセンター職員も技術的に経験がなく、大半の業務を荏原製作所に委託していました。荏原の特許を絡んだ部分は分離発注することが難しいのですが、極力特許等に絡まずに発注できる分について検討し、技術を習得した職員のみで業務を行うことができるよう設備から徐々に分離発注することで、委託費の削減に向けて努力してきました。

問

を分離発注することになつた

問

たたこうということで地方債を起

こしていく計画です。

問

新町地区の私立幼稚園の誘

致については、保護者の了解を得て、決定したものか伺います。

答

保護者、市民の公募委員、

答

PTA代表者も入っている幼

問

稚園教育の方検討会から、私

学を含めて選択肢を拡大していく

ことが必要であるという意見の報

告があり、決定したものです。

問

学校給食運営経費更正減の内訳について伺います。

答

非常勤給食員を8名予定し

答

ていまして、当初6名しか採用できず、後に2名の採用がお

くれた間の日数分の賃金が不用となつたことによるものです。

問

県の住宅建設資金利子補給制度が今年度で廃止となります。

問

すので、平成15年度は市ののみの補

給制度で2分の1の補助を実施し、

15年末日で廃止になると考えてい

ます。

問

放置自転車対策として、モ

問

ラル等を呼びかける指導要員配置への検討状況を伺います。

答

放置整理員が自転車駐車場

答

へ誘導を図ることも本来の姿

ではないかと思います。例えば、

新浦安駅周辺に今年度、自転車駐

車場が整備されますので、今後は

放置整理員による新たな駐車場へ

の誘導ということも考えています。

答

